



2021年6月9日

各 位

会社名 株式会社S Y Sホールディングス
代表者名 代表取締役 鈴木裕紀
会長兼社長
(コード番号：3988 東証JASDAQ)
問合せ先 取締役常務執行役員 後藤大祐
管理本部長
(TEL 052-937-0209)

2021年7月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年1月29日に公表いたしました2021年7月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2021年7月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年8月1日～2021年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,000	百万円 330	百万円 340	百万円 237	円 銭 91.99
今回修正予想(B)	6,200	360	368	252	97.69
増減額(B-A)	200	30	28	14	
増減率(%)	3.3	9.1	8.5	6.2	
(ご参考)前期連結実績 (2020年7月期)	5,890	344	341	220	85.93

(2) 修正の理由

当社グループでは、前回公表の業績見通しとの乖離が下記の理由により見込まれることになったため、2021年7月期通期の連結業績予想について修正を行います。

2021年7月期の通期の売上高は、社会情報インフラ・ソリューション関連顧客からの受注の増加等による2021年7月期第3四半期(累計)の売上高の増加を反映したことのほか、2021年5月6日付で株式を取得した連結子会社である株式会社レゾナント・コミュニケーションズの3か月分の売上高の見込を反映した結果、前回予想を上回る見込みです。

利益面では、売上高の増加等による利益の増加に伴う2021年7月期第3四半期(累計)の利益の増加を反映したこと等により、営業利益、経常利益が前回予想を上回る見込みです。また、特別損失に連結子会社の土地売却損を見込んでいるものの、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上